NEWS RELEASE

セガサミーホールディングス株式会社

2026年11月25日

LGBTQ＋の取り組みを評価する「PRIDE指標2026」において 8年連続で最高位の「ゴールド認定」を獲得

セガサミーホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長グループCEO：里見治紀）は、一般社団法人work with Prideが職場におけるLGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティへの取り組みを評価する指標「PRIDE指標2026」にサミー株式会社、株式会社セガと3社連名でエントリーし、2019年から8年連続で最高位の「ゴールド認定」を獲得したことをお知らせします。

■PRIDE指標とは

「PRIDE指標」は、LGBTQ+の方々が誇りを持って働ける職場を実現することを目的に、一般社団法人work with Prideが2016年に策定した、日本初の職場におけるLGBTQ+に関する取り組みを評価する指標です。この指標は、Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の5つの項目を基準に、「ゴールド」、「シルバー」、「ブロンズ」の3段階で評価されます。

■セガサミーグループの取り組みについて

セガサミーグループは、「Captivate the World　感動体験を創造し続ける　～社会をもっと元気に、カラフルに。～」というGroup Mission/Purposeを掲げ、これを実現するための重要な経営資源の一つに人財を位置づけています。このGroup Mission/Purposeを果たし続ける人財・文化・環境を創出するため、グループ共通の人事戦略「Human Capital Development Goals (HCDGs)」を設定し、相互に関連する4つのテーマ（「Core Value」「Engagement」「Evolution／Expansion」「Environment」）に複合的に取り組んでいます。その内の一つである「Environment」では、多様な属性や価値観を持つ人財がそれぞれの能力を発揮できる職場環境づくりを推進しています。LGBTQ+に関する取り組みはその一環であり、社内での理解促進や各種制度の整備などを行っています。

【主な取り組み】

- **イントラネットを通じた相互理解の促進**
  セガサミーグループでは、イントラネットでの情報発信を通じて、従業員のLGBTQ+理解促進に取り組んでいます。LGBTQ+に関する基礎知識を説明する研修動画をいつでも視聴できるほか、「Pride Month」（LGBTQ+の権利啓発月間）など、世界的なLGBTQ+に関する情報を紹介することで従業員の相互理解を促進し、誰もが自分らしく働ける職場環境づくりを推進しています。



- **性的マイノリティに関する支援**
  セガサミーグループでは、LGBTQ+をはじめとする性的マイノリティに関する支援を行っています。慶弔関連や福利厚生などを、同性パートナーも配偶者と同様に利用できるよう整備しているほか、性別適合手術やホルモン治療などに関する就業支援を行っています。